

時代	年号	西暦	郷土のおもなできごと	学 校		
				伊達小	東 小	小
明	明治32	1899	奥羽線 福島一米沢間が開通した。	長岡 じん じ よ う 小 学 校	伏黒 じん じ よ う 小 学 校	箱 崎 分 校
	33	1900	小学校のじゅぎょう料がはいしされた。			
	35	1902	伏黒村の郵便局がひらかれた。			
	治	36	1903			県道 保原一湯野 保原一伏黒が開通した。
						伏黒、桑折間のあぶくま川に伊達中央橋がつくられた。 箱崎分校が箱崎小学校として独立した。
		38	1905			本町うらに生糸楊返場ができた。(製糸工場のはじまり)
		39	1906			伊達地方が大冷害になり農民がたいへんこまった。
		41	1907			長岡村にはじめて電とうがついた。 福島、梁川、掛田、湯野間に軽便鉄道が開通した。
		42	1909			長岡に郵便局ができた。 伏黒じんじよう高等小学校となった。(じんじよう科6年、高等科2年)
大	44	1911	長岡にはじめて電話が入った。 伏黒に電とうがついた。 箱崎小学校が新しくたてられ、じんじよう小学校になった。			
			1912	万世橋が大水のため流された。		
	正	大正2	1913	伊達中央橋が大水のため流された。		
				3	1914	伊達橋事件がおきた。 長岡駅が伊達駅と名まえがかわった。
		4	1915	伏黒が大火となり、平、上戸部落で40戸ほどの家がやけた。大正橋の工事がはじまった。		
				5	1916	伊達橋の工事がはじまった。
		6	1917	大正橋ができあがり保原一桑折の新道が開通した。		
				9	1920	まゆのねだんがたいへん下がり、かいこをかっている農家がたいへんこまった。
		10	1921	伊達橋(鉄橋)ができた。 あぶくま川のていぼうづくりがはじまった。		
				11	1922	保原一桑折間に軽便鉄道が開通した。 長岡じんじよう高等小学校になった。
		13	1924			福島一飯坂間に電車が走った。
				14	1925	長岡村役場が長岡から本町にうつされた。 館の内に長岡小学校が新しくたてられた。
		15	1926			福島、長岡、飯坂、梁川間に電車が走った。 保原一桑折間の軽便鉄道がはいしされた。
				昭和2	1927	川原町が大火になった。